

令和4年度 第4回 城北小学校運営協議会



令和5年2月2日（木）

浜松市立城北小学校



# 次 第

(司会：教頭)

## 資格確認

- 1 会長あいさつ (岩井会長)
- 2 校長あいさつ (校長)
- 3 議長選出
- 4 前回会議録の確認
- 5 報告 (紙上)
- 6 熟議 <司会：議長>
  - (1) 学校関係者評価
    - ① 本年度の教育活動の説明 (校長)
    - ② 学校関係者評価を元にした改善案についての説明 (教務主任) (資料1)
    - ③ 改善案についての熟議
  - (2) 学校運営協議会の自己評価
  - (3) 来年度の学校経営の基本方針説明 (校長) (資料2)
  - (4) 夢育やらまいかCS加算報告 (教頭)

## 7 連絡事項

- (1) 次年度第1回城北小学校運営協議会  
令和5年4月27日(木) 14:30~16:00 会場：会議室
- (2) 会長・副会長の確認
- (3) 次回議長の選出
- (4) 次回熟議の内容の確認
- (5) 地域回覧たより、ポスターについての確認

## 7 市教委より

### 学校運営協議会の目的 (浜松市学校運営協議会規則 第3条)

協議会は、児童生徒及び地域の現状並びに学校の課題を捉え、特色ある学校づくりを推進するとともに、市民協働による人づくり及び未来創造への人づくりに資することを理念として、浜松市教育委員会及び校長の権限と責任の下、保護者及び地域住民等の対象学校の運営への参画を促進し、もって当該運営の改善及び児童生徒の教育活動の充実を図ることを目的とする。

R2 テーマ「学校教育活動への地域支援」

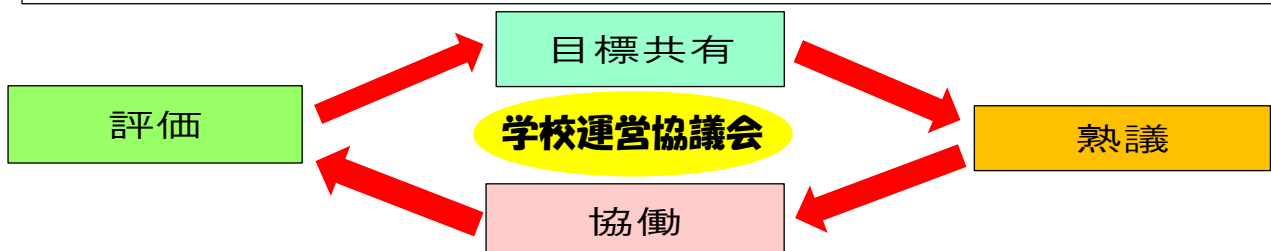
城北小サポーター「やらまい會」サポーター募集の手立てについて熟議

R3 テーマ「城北小サポーターとつくる特色ある学校づくり」

城北小サポーターによる学校支援活動(CS活動)の推進について熟議

R4 テーマ「城北小サポーターとつくる特色ある学校づくり」

キャリア教育を柱にした人づくり、ICT機器を使った取組についての熟議



## 学校運営協議会委員

会長	いわい くみこ 岩井弘美子
委員	かわしま まさゆき 川嶋 正幸
委員	なかがわ かつお 中川 勝夫
委員	たかやなぎ みちこ 高柳 理子
委員	なかがわ ともひろ 中川 智博
委員	すずき ちえ 鈴木 千栄
委員・学校支援CD	しみず ひろと 清水 裕人
委員	ふかや まさみつ 深谷 真光
委員	やまぎし えり 山岸 絵里

## オブザーバー

静岡大学	おおのき りゆうたろう 大野木龍太郎
はままつ青少年の家	いのした しゅんすけ 井下 俊輔
高台協働センター	かわにし ひろあき 河西 博昭
高台協働センター	やまぐち ともあき 山口 朋章

## 学校支援コーディネーター

かみうえ りえ 紙上 理恵
------------------

## 学校

校長	やまうちとしひろ 山内登志弘
教頭	さかもと ともひこ 坂本 友彦
C S 担当教職員	まつばら としじ 松原 利治
C S ディレクター	こたに るみ 小谷 留美

## 浜松市教育委員会

教育総務課	すずき ようこ 鈴木 陽子
-------	------------------

# 学校運営協議会 年間計画

令和4年4月1日～令和5年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和4年 4月28日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 学校運営の基本方針について (2) 本校のコミュニティ・スクールの考え方 ①城北小サポーター活動計画 ②城北小CS「やらまい會」情報発信 ③子供の居場所づくりについて (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について (4) 学校運営協議会の自己評価	
2	6月10日 金曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 4・5月の実践について (2) キャリア教育を柱とした人づくり ・キャリア教育の充実のためにできること	
3	10月21日 金曜日 13:30～15:30 会議室	(1) タブレットを使った授業について (2) 城北小サポーター活動実践(6月以降)について (3) タブレットの活用について (4) その他	学校運営協議会の自己評価表 委員の意見収集⇒学校への提出締め切り日(R3=3.14)
4	令和5年 2月2日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 学校関係者評価 ① 本年度の教育活動の説明 ② 学校関係者評価を元にした改善案についての説明 ③ 改善案についての熟議 (2) 来年度の学校経営の基本方針説明 (3) 来年度のCS活動の計画案※CS活動の説明 (4) 学校運営協議会の自己評価 5 その他 (1) 夢育やらまいかCS加算分報告	

## 前回会議録の確認

### 令和4年度 第3回 城北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月21日（金） 14時00分から15時45分まで
- 2 開催場所 城北小学校 会議室
- 3 出席委員 岩井弘美子、川嶋 正幸、深谷 真光、鈴木 千栄、清水 裕人  
山岸 絵里
- 4 欠席委員 中川 勝夫、高柳 理子、中川 智博
- 5 オブザーバー 大野木龍太郎（静岡大学）  
山口 朋章（高台協働センター）  
井下 俊輔（はままつ青少年の家）
- 6 学校支援コーディネーター 紙上 理恵
- 7 学 校 山内登志弘（校長）坂本 友彦（教頭）小谷 留美（CSディレクター）
- 8 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 9 傍 聴 者 なし
- 10 協議事項

- (1) 6月以降の実践について
- (2) ICT機器等を使った取組について

- ①城北小学校のICT教育について
- ②タブレットを使ったジャムボードの体験

- 11 会議録作成者 CSディレクター 小谷 留美
- 12 会議記録

司会の坂本教頭から、委員総数9人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 議長の選出について

司会から、議長の選出について年間会長にお願いすることを提案したところ、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

- (2) 6月以降の実践について

議長の指示により、6月以降の実践について紙上学校支援コーディネーターから説明があった。

- (3) ICT機器等を使った取組について

議長の指示により、キャリア教育を柱とした人づくりについて、山内校長から説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・授業を参観の様子を見て、子供たちは楽しそうに活動に取り組んでいたが、指導する教師が大変そう。ボランティアを入れてもいいのではないか。（岩井委員）
- ・放送委員会のアンケートなど、子供たちが楽しめることに使うとよい。低学年の先生は指導が大変そう。（山岸委員）
- ・ICT機器の休み時間の使用はどうしているのか。また、個別のやり取りができる機

能があるのかが気になった。匿名で送ると問題が起きそうだが、タブレットを使ってカードを送ることができれば、「正しく、強く、美しくカード」のような使い方もできるのではないか。 (深谷委員)

- ・ ブログ委員会を立ち上げて、子供たちが学校の様子を紹介できるようにするのはどうか。 (鈴木委員)
- ・ ICT機器の操作についていけない子がいないか不安。いじめにつながる事態が起きないかが心配。 (川嶋委員)
- ・ 2年生町探検を受け入れてくれる店が減り、危惧している。体験とデジタルをうまく組み合わせて授業をしていけばいい。 (清水委員)

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和5年2月2日(木) 14時30分から授業参観と合わせて城北小会議室で開催する旨の報告があった。

## 城北小サポーター活動実践（10月以降）について

(1) 2年生お店探検見守り支援

10月20日（木）

サポーター 9人参加

(2) 1年生和地山公園秋見つけ見守り支援

10月21日（金）

サポーター 14人参加

(3) 花壇草取りボランティア

10月30日（月）11月1日（火）

サポーター 4名参加

(4) 学校花壇の秋の苗植えボランティア

11月21日（月）22日（火）

サポーター延べ 8名参加



(5) 学校の外周の落ち葉拾い清掃、植え込み剪定ボランティア

12月14日（水）15日（木）

サポーター延べ 7名参加

(6) 1年生凧作り教室支援

1月17日（火）

サポーター 18名参加

講師：凧の会（3名）



(7) 書写支援

10月14日（金）25日（火）12月15日（木）20日（火）21日（水）

講師：平川さん

(8) 今後の予定

月	常時活動	学習支援	環境支援
2	読み聞かせ		
3	生け花		草取り 体育館周辺整備 桜井さん、三上（用務員）

## 6 熟議

### (1) 学校関係者評価

① 本年度の教育活動の説明

② 学校関係者評価を元にした改善案についての説明（資料1参照）

③ 改善案についての熟議



令和4年度 城北小学校 学校評価

- 1 令和4年度の取組 (キャリア教育で育てたい力 ♥人とつながる力 ◆自分の良さに気付く力 ◆課題に取り組む力 ◆チャレンジする力)

【徳】みとめ合う子	【体】きたえ合う子	【知】みがき合う子
「ひと・もの・こと」にかかわり、命や心を大切に育める ♥ソニージャルスキル育成 ◆「正しく強く美しく」カードの取組の充実 ◆豊かな体験活動の推進 ◆「考え議論する」道徳科授業の工夫	進んで挑戦し、最後までやり抜く子を育てる ♥交流活動の充実 ◆目標を明確化し、推進 ◆健康安全教育の推進 ◆運動チャレンジジグソーの設定	課題をもち、学び合いを通して、よりよく解決する子を育てる ♥考えを深める場の設定 ◆単元構組の工夫 ◆ICT機器を有効活用した授業づくり

2 自己評価

○ 児童の評価

	R3	R4
みとめ合う	95.8%	96.7%
きたえ合う	87.5%	85.3%
みがき合う	86.8%	86.2%
キャリア教育	82.3%	86.1%
友達と仲良く過ごしている。	92.6%	91.3%
明るい挨拶、返事をしてる。	97.3%	95.3%
正しく、優しい言葉を使っている。	88.9%	87.6%
身の回りの整理整頓や後片付けをしている。	76.0%	76.8%
外に出て元気に遊んだり、運動したりしている。	69.9%	83.6%
交通ルールを守って生活している。	82.8%	89.1%
話す人の目を見て話を聞いている。	78.9%	71.9%
大きな声ではっきりと発表している。	80.7%	89.3%
正しい姿勢で学習している。	83.5%	89.9%
自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け止めている。		
自分の良さを見付けたり、認めたりすることにつながった。		
身の回りから課題を見付けている。		
自分を高めるために、めあてに向かって取り組んでいる。		

○ 職員の評価

・「正しく強く美しく」カードの取組は児童にしっかりと定着していて、自他の良さを見付けたり、認めたりすることにつながった。  
 ・健康安全教育として、保健・食育指導を朝リモートを活用し指導した。2年目ということもあり、子供の実態に応じた指導を行うことができた。  
 ・ICT機器の活用については、効果的に使っている教員と若手意識を持っていない教員の二極化が課題である。  
 ・単元を通して付けたたい力を明確にして授業構想を行いながら、キャリアの視点も大事にしていきたい。  
 ・CSの活動では、1年生の給食指導や校外学習の補助等々、大変助かった。

4 今後の改善方策

- ・ソニージャルスキルの育成は、授業の中で計画的に進めたり、研修に取り入れられたりして引き続き実践を積み上げていく。
- ・学年間やペア学年など、形態を工夫しながら交流活動を積極的に取り入れ、体力向上や楽しい学校づくりに目指す。
- ・ICT活用やキャリア教育は、引き続き研修を進め、教師間の連携も図りながら確実に児童の力を伸ばすように指導を行っていく。
- ・「考え議論する」道徳科の授業や単元構組の工夫等、学年での研修の時間を確保し、児童が確かな学力を身に付けることのできる授業をめざす。
- ・CSの活動や豊かな体験活動など、年間を通して計画的に取り入れていくように相互に連絡を丁寧にとっていける体制を整える。

○ 保護者の評価

	R3	R4
みとめ合う	95.7%	96.5%
きたえ合う	87.7%	88.2%
みがき合う	79.4%	83.4%
キャリア教育	60.5%	59.2%
友達と仲良く過ごしている。	82.2%	82.3%
明るい挨拶、返事をしてる。	96.8%	96.5%
正しく、優しい言葉を使っている。	85.1%	84.8%
身の回りの整理整頓や後片付けをしている。	72.5%	72.8%
外に出て元気に遊んだり、運動したりしている。	67.9%	66.4%
交通ルールを守って生活している。	82.8%	83.6%
話す人の目を見て話を聞いている。	78.5%	84.1%
大きな声ではっきりと発表している。	55.3%	64.3%
正しい姿勢で学習している。	67.6%	70.3%
自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け止めている。	90.0%	91.0%
自分の良さを見付けたり、認めたりことができている。	89.4%	91.7%
身の回りから課題を見付けている。	91.7%	96.8%
自分を高めるために、めあてに向かって取り組んでいる。		
先生は子供に確かな学力を付かせようと努めている。		
先生は子供、保護者の話を良く聞こうと努めている。		
先生は子供、保護者、地域の人たちの協力を得て教育活動の充実を努めている。		

3 学校運営委員会による 学校関係評価

学校は、保護者、地域の人たちの協力を得て教育活動の充実を努めている。

## (2) 学校運営協議会の自己評価

### ①学校運営協議会自己評価表の確認

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(城北小)学校運営協議会長

#### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・校長より、今年度の方針についてわかりやすい説明があり、目指す方向や今年の重点等、納得でき、共有することができた。また、協力体制もできたと思う。
- ・各委員が互いの疑問、意見を出し合い、学校側の説明も少しでも疑問点があればしっかりと補足してくださり、熟議出来たかと存じます。
- ・学校からの方針を理解することが精一杯で、学校運営に役立つような熟議は、難しい。各委員から出る多様な考え方が、基盤となって、子ども理解を深め、新たな方策を生むと思うので、各委員の声を大切にしていきたい。
- ・なかなか方針通りにはいかない点も多々あると思いますが、委員同士の信頼関係を築きながら、学校が運営していきやすいように何ができるか具体的に考えていく必要があると思う。
- ・少しずつ学校と地域・家庭で目標の共有が進んでいると感じるが、更に熟議を充実させる必要があると思う。

#### <評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・会を重ねるたびに、各委員との人間関係が深まり、それぞれの立場での意見交換ができるようになった。また、地域学校協働活動のつながりを考えて積極的に協議することができた。
- ・城北サポーターも3年目を迎え、順調に登録者が増えて学習支援や環境支援への活動が盛んになってきた。これからも各委員と熟議を積み重ねながら前進していきたい。
- ・子供たちのためにと建設的な意見が多く、熟議の時間が不足気味である。
- ・学校からの話題提供が効果的で、CS活動の見通しと着実な歩みにつながっていると思う。課題を熟議し共有化するサイクルはできつつあると思う。
- ・CSとして本校も歩み始めていますが、まだまだ浸透しきっていないと言いき難いので、広く周知するための方策を考えていかなければいけないと思う。
- ・地域の横のつながりがもっと必要だと感じている。
- ・学校のニーズに応えられている部分とまだ足りない部分とがあると思われる。地域と子供の結びつきは増えたと感じるが、家庭と学校については家庭により偏りがある等、見えない部分がある。一つずつの活動を周知してもらおう(共有の)努力をしたい。

#### <評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ・サポーター登録者が増え、その活用も効果的で、CS活動は着実に充実・発展してきていると思う。更なる学校への関心や意識を高める工夫をしていきたい。
- ・環境美化活動等は、サポーターが主体的に継続的に、取り組める体制づくりを考えてもよいのではないかと。
- ・次は、(協働)について一歩進めたい。お互いの活動や方向を整理し、まず一つを共有化し、協働で取り組んでみる。
- ・来年度は、より学校や子供たちについて考えるにあたって視野広く議題にも向き合っていきたいと思います。保護者としての視点から何ができるのかを考え、具体的なお手伝いができたらと思う。
- ・ボランティア活動の主体はボランティアだが、トラブルを回避する意味でも統率する部分は学校の立場で管理してもらいたい。
- ・地域産業を活用した授業に関して、年々、地元の商店街が沈滞しており、後継者不足も相俟って閉店が多くなってきている現状です。2年生の町探検などは児童を受けていただけの店が少なくなった結果、受入可能店への負担が増してしまった。次年度以降の代替え案などを担任の先生方と協議していく必要がある。

② 評価項目4について

R3年度まで：「協議会の取組や活動についての学校や地域への周知」  
(R4年度は、評価項目1～3の中で評価しているので削除)

○R5年度の評価項目4について  
(例えば)

- ・地域と学校が活動や方向を整理し、協働できる取組について
- ・地域の受け入れ体制の充実

(3) 来年度の学校経営の基本方針説明 (資料2参照)

(4) 夢育やらまいかCS加算報告

夢育やらまいかCS加算報告 (教頭)

事業費 (花壇整備活動)	60,500円
合計	60,500円

令和5年度 城北小学校運営協議会予定

第1回…	4月27日(木)	14:30~16:00	会議室
第2回…	6月9日(金)	14:30~16:00	会議室
第3回…	10月19日(木)	14:30~16:00	会議室
		(13:30~14:00)	授業参観)
第4回…	2月1日(木)	14:30~16:00	会議室

## 令和5年度 浜松市立城北小学校 グランドデザイン(案)

「第3次浜松市教育総合計画」 はままつ人づくり未来プラン

## 【教育理念】

- ☆ 未来創造への人づくり
- ☆ 市民協働による人づくり

## 【目指す子どもの姿】

- ・自分らしさを大切にする子供
- ・夢と希望を持ち続ける子供
- ・これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

## 【学校教育目標】

## 友と仲良く よく遊び よく学ぶ子

## 【合言葉】

「やさしさ」

## 【校訓】

「正しく 強く 美しく」

♥つながろう ♠気付こう ◆解決しよう ♣チャレンジしよう



【目指す子供の姿】

本年度の取組の重点

## みとめ合う子

「ひと・もの・こと」にかかわり、命や心を大切に育てます

- ♥ソーシャルスキルの育成
- ♠「正しく 強く 美しく」カードの取組の充実
- ◆豊かな体験活動の推進
- ♣「考え議論する」道徳科授業の工夫

## きたえ合う子

進んで挑戦し、最後までやり抜く子を育てます

- ♥交流活動の充実
- ♠健康安全教育の推進（姿勢・交通安全等）
- ◆目標を明確化し、達成感をもたせる活動の工夫
- ♣運動チャレンジデイの設定

## みがき合う子

課題をもち、学び合いを通して、よりよく解決する子を育てます

- ♥考えを深める場の設定
- ♠学ぶよさやつながりを実感させる工夫
- ◆単元構想の工夫
- ♣ICT機器を有効活用した授業の推進

## 城北小の子 10ヶ条の定着

## キャリア教育で育てたい力

- ♥人とつながる力
- ♠自分の良さに気付く力
- ◆課題に取り組む力
- ♣チャレンジする力

【目指す学校像】 一人一人の笑顔溢れる楽しく暖かい城北小

【目指す教師像】 チームの一員として持ち味を生かし、子供とともに成長する教師

## 【 家庭 】

- ・基本的生活習慣の定着（早寝、早起き、朝ごはん等）
- ・はままつマナーの啓発
- ・家庭学習の奨励

## 【 地域 】

- ・コミュニティ・スクールの推進
- ・城北小サポーターとの連携（学習支援、環境支援など）
- ・安心安全な町づくりの推進

## 【中学校区】

- ・小中学校の連携
- ・健全育成会活動の推進（見守り・いい声掛け運動）
- ・家庭の教育力啓発活動

## 地域とともに歩む学校（コミュニティ・スクール）